

# パナマの先住民



住居

高床式住居が川岸に点在して建てられています。家具はほとんどありません。

社会構成

一夫一婦制で、家長長制ですが、母親に対する敬意も大切にしています。



民芸品

タグア(鶏の卵ほどの大きさで象牙に良く似た質感を持つ椰子の実"アメリカソウゲヤシ")に動物や鳥の彫刻を施した工芸品、木工細工ココボロ(ココボロという硬い材質の木に動物や鳥の彫刻を施したもの)や、



チュンガ(チュンガという椰子の皮の繊維で編んだ籠。非常に細かく目と美しいデザインが特徴)が有名です。



民族の行事・習慣

少女の成長を祝うチチャの祭りが有名です。アコーディオンや笛、太鼓、マラカスで奏でる音楽と踊りで祝います。

人口

エンベラ族 22,485人(推計)

ウォウナーン族 6,882人(推計)

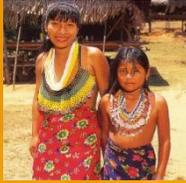
言語

エンベラ語:

エンベラ語

ウォウナーン族:

ノマラ語



位置

チャグレス国立公園内(パナマシティから約1時間半)にエンベラ族の村があり、彼らの文化に触れることができます。美しい自然を満喫しながら、チャグレス川を手漕ぎカヌーで下るカヤッキングも楽しみいただけます。また、ダリエン県にもエンベラ族の村があります。

政治体制

酋長と地方会議による伝統的な統治と、知事、市・町長らによる中央政府による統治という2種類の統治権により治められています。

経済構成

エンベラ族・ウォウナーン族ともに、男性による農業及び、狩猟・漁業を主な生業としています。



また、プラタノ(青バナナ)やトモロロンを舟で運び、マーケットで売るなどの商業活動にも従事しています。近年は、観光客の増加に伴い、民芸品の需要が伸びています。

服装

エンベラ・ウォウナーン自治区の先住民の服装は、上半身には着衣を纏わず、色鮮やかな腰巻をつけます。アメリカ大陸の先住民の服装の中でも特に美しいと評されています。女性は、チャキーラという赤い実と銀貨で作られた豪華な首飾りをつけ、頭にはパボという赤い生花の髪飾りをつけます。男性は腰巻をつけず。男女ともに、木の実の汁などでフェイスペインティングやボディペインティングをします。

その他の先住民族: テリベ(ナソ)族、ボコタ族、プリ・プリ族、バララールブル族

先住民自治区(5地区): セマコ、ワルガンディ、マドゥガンディ、クナ・ヤラ、ノベ・ブグレ

近年、これらの地区には国内外から多くの観光客が訪れていますが、先住民の人々は、笛や太鼓の音楽を奏でて、観光に来られる方々を喜んで迎えています。彼らの村を訪ね、伝統料理(魚、プラタノ(青いバナナ)、ユカ芋(キャッサバ)を使った料理)や、動物を表現した民族舞踊などを楽しむことは、皆様にとって一生の素晴らしい思い出になることでしょう。また、お土産に彼らの手作りの民芸品を買ったり、ハグアと呼ばれる植物の汁でフェイスペインティングやボディペインティングを体験したり、彼らの住居を訪ねてその生活に触れるなど、様々なことが楽しめるでしょう。



空路あるいは陸路を利用して、様々な先住民の村を訪ねるツアーを実施している団体がありますので、是非ご参加下さい。ここでご紹介した先住民の人々にお会いになれば、美しい黒髪と褐色の肌の彼らがいまも微笑んでいることにお気づきになることでしょう。彼らは、心から皆様のお越しをお待ちしています。



在日パナマ大使館

〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24第38興和ビル902

TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548

E-mail: panaemb@gol.com

URL: <http://www.embassyofpanamaainjapan.org> (英語・日本語)

在東京パナマ総領事館

TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666

E-mail: [pacoti@mb.newweb.ne.jp](mailto:pacoti@mb.newweb.ne.jp) (一般)

E-mail: [panacontokyo-shipreg@m6.dion.ne.jp](mailto:panacontokyo-shipreg@m6.dion.ne.jp) (船舶)

在神戸パナマ総領事館

TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208

Email: [panacos-kj@ma.newweb.ne.jp](mailto:panacos-kj@ma.newweb.ne.jp)

パナマ観光局(IPAT)

[www.ipat.gob.pa](http://www.ipat.gob.pa)(スペイン語) [www.visitpanama.com](http://www.visitpanama.com)(英語・スペイン語)

著作・編集 在日パナマ大使館(2005年)

# パナマの先住民族



ようこそパナマへ!

パナマの細長く横たわる地峡全土には、様々な先住民が生活しています。彼らは皆穏やかで、友好的で、観光に訪れる皆様を心から歓迎いたします。



# クナ族

## 概要

クナ族はパナマで最も社会秩序の整った先住民民族です。世界的にも広く研究されている「モラ」と呼ばれる民芸品で有名です。一般的に動物の模様が多く、モラはクナ族の人々のアイデンティティを外部の者に対して象徴するものです。



## 位置

サン Blas 諸島へはパナマシティから飛行機で20分です。

## 人口

61,707人 (2000年推定)

## 外見

背が低く肩幅は広い。頭髮は直毛で鼻は低く赤褐色の肌をしています。

## 言語

クナトゥル方言とスペイン語

## 宗教

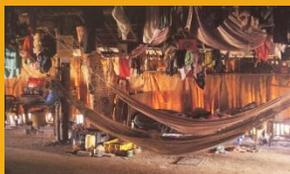
自然を深く崇拝する一神信仰

## 政治体制

クナ族の集会所で民主的に選ばれた首長が統治しており、パナマ政府により認められています。

## 社会構成

一夫一婦制の家長制社会



## 住居

藁、丸太、樹皮、椰子の葉などの木の葉でできた質素な小屋です。家具はあまり無く、ハンモックで眠ります。

## 経済構成

この地域の経済はココナツ栽培、狩猟、牧畜業、漁業(特にロブスター)に集中しています。しかしここ数年、観光業が収入源になりつつある家族もあります。

## 娯楽

この民族の伝統舞踊はノガコッペと呼ばれます。細い竹と糸で作ったフルートと南瓜で作られたマラカスのリズムに合わせて踊ります。

彼らのお祭りでは、イコインナ(針祭り)という、女の鼻に穴を開けるものがあります。この祭りは身内だけで行われ、化粧しないようにココナツ油に浸した糸で傷口を縫います。数日後、金属の輪をぶら下げ、女の子の成長に合わせて替えていきます。

# モラ

## モラ

モラの作成はクナ族の文化の中で最も重要なもの。幾何学模様、神や人間の姿や動物の形で表したものを、生活などをモチーフにデザインされています。

また、かご作りも有名で、これは男性の仕事です。様々な大きさのかごを作ります。



クナ族の間では、予言者イバオウルグンの姉妹キカルディルジャイがモラの作り方をクナ族の女性に教えるために空からやって来た、という言い伝えがあります。



一方、男性の服装は木綿のシャツと無地の長ズボンに帽子、いたってシンプルです。



## 服装

女性は胸と背中をモラで飾りつけたカラフルなブラウスとスカートを着ます。また、手首と足首にカラービーズのアクセサリ、首飾り、金の鼻輪を身につけます。



## ノバ・グレ族

グアイミー族とも呼ばれ、一番大きい先住民のグループで、主にチリキ県に集中しています。パナマとアメリカを繋ぐ幹線道路から中央山脈方面へ向かうルートでアクセス出来ます。

## 人口

186,861人 (2000年推定)

## 社会構成

一夫多妻制を意味し、社会的にも広く受け入れられています。



## 外見

アフリカ系アンティル諸島との混血なので他国の文化要素が見られます。

## 住居

グアイミー族の伝統的な住居は円形の質素な小屋です。中にはホロンまたはアティコと呼ばれる収穫物の屋根裏倉庫があります。

## 方言: グアイミー語



## 慣習

今もなおバルセリア(ボール遊び)やチチェリア(酒飲み競争)の様な、古(から)伝わる慣わしが受け継がれています。

## 服装

女性はナウアスという、無地の布の胸や腕の部分に幾何学模様のアップリケを施した、ゆったりとしたガウンを身につけます。



## 経済構成

農業がグアイミー族の経済を支えています。



彼らの多くは家計を支えるためにコーヒー農園で働いています。

男性の服装は都心と変わりはなく、ズボン、木綿のシャツに帽子です。



## 民芸品

チャカラ(織物を編んで染めたバッグ)と、貝殻や骨を交ぜながらビーズを糸に通して幾何学模様を織り出す首飾り、チャキーラがよく知られています。これらは重要な行事で使われます。

